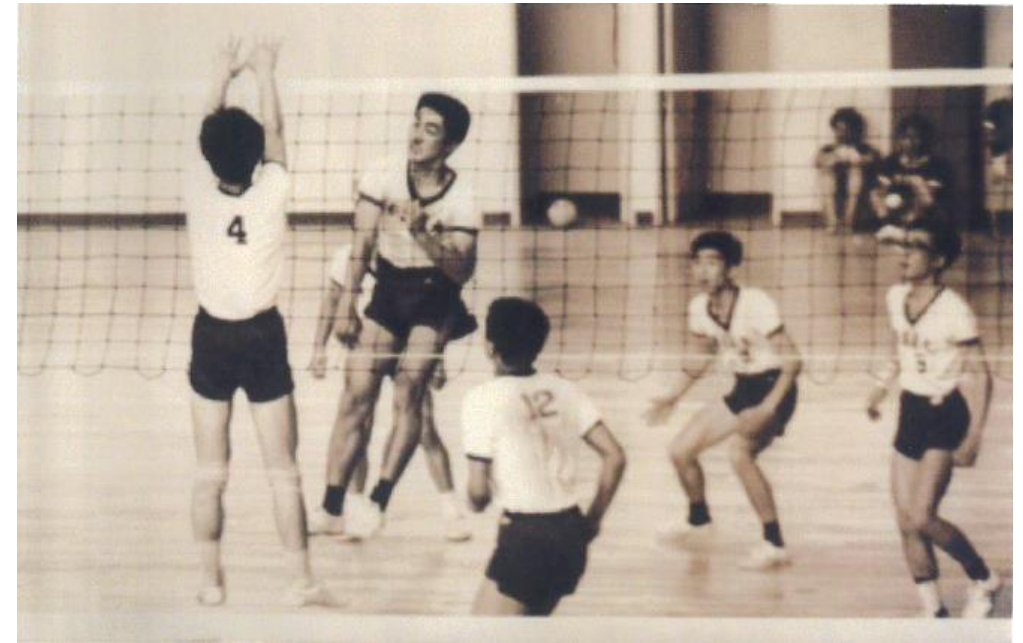
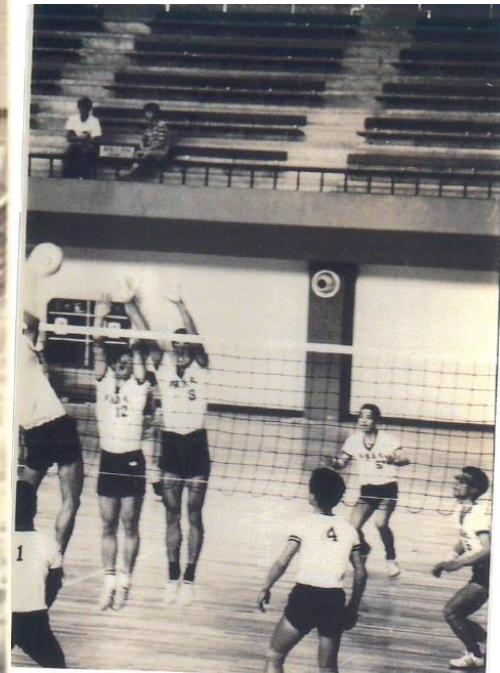
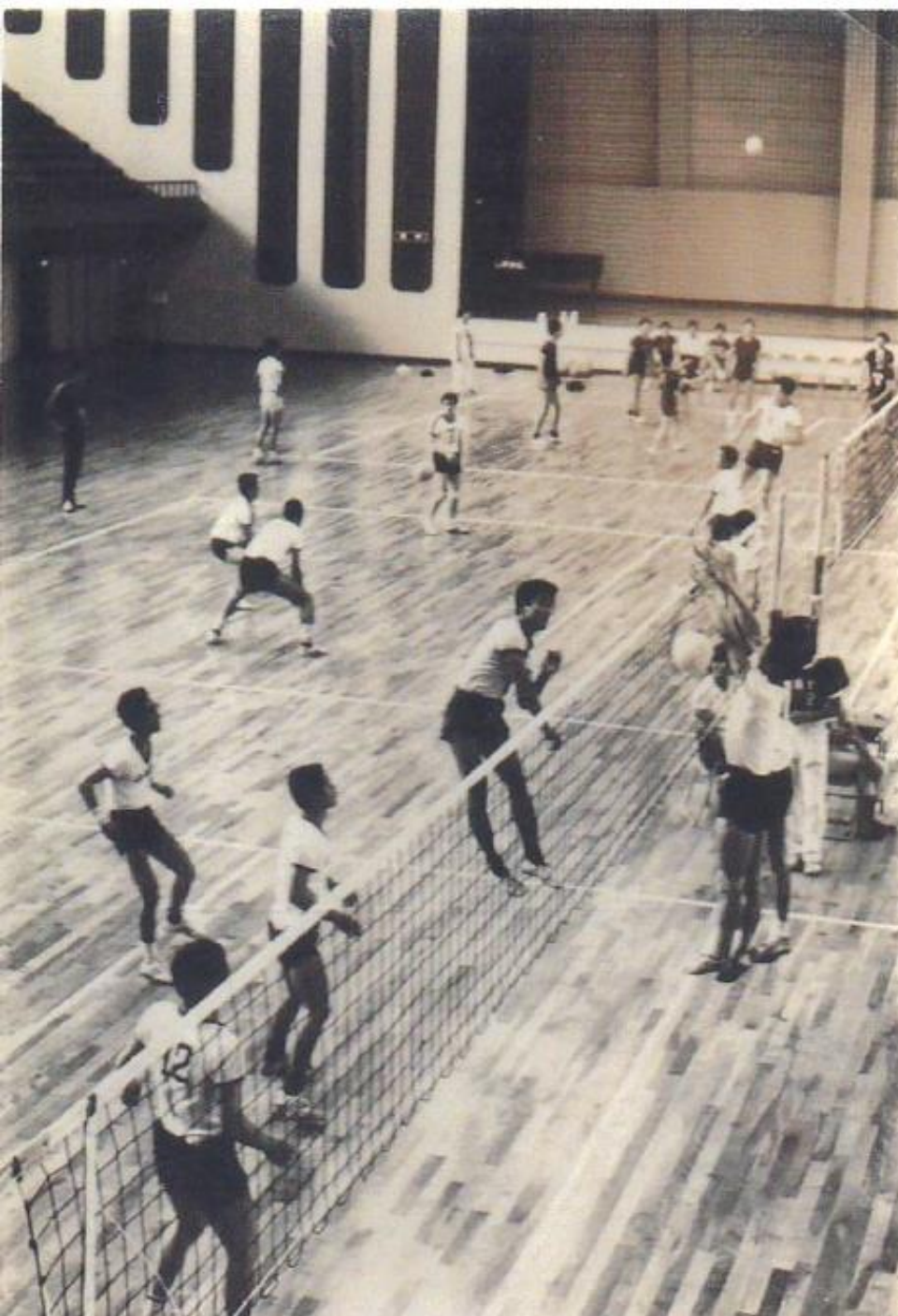


# 昭和43年 バレーボール近畿大会優勝



奈良医大が近畿大会の主管を務める事になり、高校時代クラブ活動でバレーボールをしていた緒方と高津高校でキャプテンをしていた白井史郎に声がかかり、助っ人として出場する事になった。とんとん拍子に勝ち進み優勝する事ができた。メンバーは44年卒杉原誠一、45年卒三井宣夫、吉岡章、46年卒池田春樹、畑田英明、47年卒松嶋明彦、三上先輩。

顧問の神谷眼科教授が「食道楽」で祝勝会を開催して下さった。アルコールに弱かった緒方は、店の前の段ボールの中で寝ていたら、吉岡先生が介抱をしてくださり、風邪をひかれてしまった。(48年卒 緒方正雄)